※令和４年度以降入学生用

学校番号	3022

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	講座ごとに設定						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題研究は、皆さんが２年間学んできた商業に関する知識や技術を組み合わせ、一つの専門領域に取り組むものです。
・専門領域のより高度な知識・技術を身につけ、それらを組み合わせて現代社会における諸課題を解決する態度と能力を養い、自身の取り組みや考えを発表や作品制作を通じて他者に伝えることをめざします。

2　学習の到達目標

＜知識及び技術＞
　商業に関する専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに課題解決対して自発的の取り組む態度を身につけさせる。
＜思考力、判断力、表現力等＞
　自ら考えた商業に関する課題を設定し、グループワークや調べ学習などを通して発表・プレゼンテーションにより発信する機会を設けることで、適切な自己表現・自己認識ができる力を身につけさせる。
＜学びに向かう力、人間性等＞
　考える力を育成することにより、情報収集から見えてくる商業に関する課題を設定し、問題解決能力や自発的かつ創造的な態度が育まれることを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	商業に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、商業の意義や役割を理解している。また、商業の諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	商業の諸活動に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、商業の諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	商業に関する諸課題について関心をもち、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	計画	オリエンテーション 年次計画の作成	a:商業に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、商業の諸活動を合理的に計画している。 b:商業の諸活動に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、自分の考えを表現している。 c:商業に関する諸課題について関心をもち、専門的な知識と技術の深化、総合化を図る態度を身に付けている。	・年次計画の作成 ・小テスト ・実技テスト ・報告書の作成	・探究課題 ・パフォーマンス課題 ・グループワーク ・プレゼンテーション ・実習活動	・学習状況の観察 ・課題提出状況 ・振り返りシート ・実習活動の取り組みの様子
	調査研究	調査研究	a:商業に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、商業の意義や役割を理解している。 b:基礎的・基本的な知識と技術を基に商業の諸課題の解決のために思考を深めている。 c:商業に関する諸課題について、問題解決の能力や自発的、創造的な態度を身に付けている。			
2学期		調査研究				
	研究のまとめと報告	研究のまとめ	a:商業に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、適切に活用している。 b:商業の諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c:商業に関する諸課題について関心をもち、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な態度を身に付けている。			
3学期		発表会準備				
		課題研究発表会 (作品制作、実習)				

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度